

地域でのメンタルヘルス・ワンストップ早期相談・支援に関する  
産学連携での取り組みについて

日本生命保険相互会社（社長：清水博、以下「日本生命」）と東邦大学（学長：高松研）は、この度（2023年4月1日）、東邦大学初となる社会連携講座※1「社会実装精神医学講座」を設置しました。当講座では、地域社会におけるメンタルヘルス促進に向け、地域相談窓口でのワンストップ早期相談を支援するパッケージの開発・普及を目的として、共同で研究と地域実践に取り組みます。

※1 公共性の高い社会課題について、大学と民間企業が産学連携で共同研究を行う枠組みを構築すること

<調印式（2023年4月6日）の様子>



左から、【日本生命】浜口知実理事 ヘルスケア事業部部長、赤堀直樹取締役 常務執行役員、  
【東邦大学】高松研学長、盛田俊介医学部長、根本隆洋教授

<社会実装神経医学講座設置の目的>

心の健康問題はコロナ禍で顕在化し、個人のメンタルヘルスは社会的に大きな課題となっています。企業においても、コロナ禍による職場環境の目まぐるしい変化の中で、早期相談や不調への対応に関心が高まっています。昨今、精神衛生・社会福祉両面で医療中心から地域での予防・早期ケアへのシフトが進む中、「早期相談ができる場」の整備が重要と考え、今回の連携に至りました。

当取り組みでは、東邦大学医学部精神神経医学講座が厚生労働科学研究「MEICIS※2 研究プロジェクト」の中で開発した、メンタルヘルス・ワンストップ早期相談・支援サービスとそのシステムを、日本生命の包括連携協定※3等のネットワークを活用して地域相談窓口にも普及させ、窓口運営の高度化を支援します。具体的には、各地域の地勢、人口動態、経済・産業、保健医療福祉に関わる社会資源等を踏まえ、諸機関や多職種の専門家、住民のコミュニティおよび自治体との連携構築を模索し、WHO（世界保健機関）も提唱する「ワンストップ・ケア※4」に基づいた各種専門窓口との連携体制の構築や、精神科医をはじめとした専門家による医学的な見地での相談・支援を展開します。

※2 Mental health and Early Intervention in the Community-based Integrated care System (<https://meicis.jp/>)

※3 地域が抱える社会課題に対し、自治体と日本生命が双方の強みを生かし協力しながら課題解決に対応する枠組み

※4 包括的な支援体制を構築し多職種のチームで多分野多領域に跨る支援を行うこと

国民の健康寿命延伸と保険事業の高度化の実現により、あらゆる世代が安心して暮らせる社会を目指す日本生命と、建学の精神「自然・生命・人間」を受け継ぎ、自然と生命の科学で社会に貢献できる人材育成を行う東邦大学との産学連携により、精神的に豊かで躍動的な社会の実現を目指してまいります。

<日本生命におけるヘルスケア事業の取り組み>

- ・ 中期経営計画の柱の一つに健康長寿社会づくりの牽引を掲げ、「リスクに備える」保険の提供に加え、「リスクを軽減する」ヘルスケアサービスの強化に重点的に取り組み、これまで身体の健康に関して「データに基づく組織の課題分析」と「個人の疾病予防」を軸にサービスを展開。
- ・ 心の健康においても、2022年度から東京大学と共同で職場での取り組み支援としてストレスチェックデータの高度な分析手法等を研究・開発。個人の疾病予防では、東邦大学と共同で各地域の特性を踏まえたワンストップ早期相談の普及を志向。
- ・ 心身ともに健康保持・増進に役立つサービスの提供を通じて、豊かな健康長寿社会と持続性のある社会の実現に貢献。

<東邦大学医学部精神神経医学講座について>

- ・ 1949年に開設。社会精神医学を中心とした研究活動を伝統とし、研究のみならず地域における実践を重視。とりわけ、思春期・青年期における精神疾患の予防・早期介入に関する先進取り組みによって国内をリード。
- ・ 2019年度に開始した「MEICIS研究プロジェクト」（研究代表者：根本隆洋）では、特徴ある地域を全国から選び、モデル地域として研究を実施（東京都足立区・大田区、埼玉県川口市・所沢市、秋田県、京浜地区）。それぞれの地域の特性やニーズを踏まえた取り組みは、若者向けの「ワンストップ相談センターSODA<sup>※5</sup>」や秋田県における技術支援ネットワーク「AMIN<sup>※6</sup>」の構築に至る。
- ・ 本講座では、「社会実装精神医学（Department of Psychiatry and Implementation Science）」という新たな学問を打ち立てる気概を持ち、研究のみならず地域における実践を重視。わが国におけるメンタルヘルスの向上と、全世界の目標である「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて尽力。

※5 若年層のメンタルヘルス不調による援助欲求に応じて、精神科医や精神保健福祉士・臨床心理士等の専門チームによる早期相談・支援アセスメントを、医療機関内ではなく地域の独立した窓口で実施する取り組み

Support with One-stop care on Demand for Adolescents and young adults (<https://www.css-soda-k.com/home>)  
<https://www.soda-adachi.com/>

※6 Akita Mental health ICT Network

**【日本生命の概要】**

1. 名称	日本生命保険相互会社
2. 主な事業内容	生命保険業
3. 設立年月	1889年7月
4. 所在地	大阪府大阪市中央区
5. 代表者	代表取締役社長 社長執行役員 清水 博

**【東邦大学の概要】**

1. 名称	学校法人 東邦大学
2. 主な事業内容	教育・医療・研究
3. 設立年	1925年
4. 所在地	東京都大田区
5. 代表者	理事長 炭山 嘉伸

以 上

2023-151G. 広報部